

第13回 令和6年度
公益社団法人福島県診療放射線技師会
定時総会議案書
(書面表決)



定款第 20 条に基づき書面での定時総会の開催とします。この総会議案書をお読みになりご確認ください。

また、書面表決書を同封致しますので署名・押印と、議案毎に「賛成・修正・否決」の該当する項目に○を記載する事を必ずお願いいたします。

定時総会へのご意見等がありましたら、各地区協議会や理事までお知らせください。直接、福島県診療放射線技師会 HP へメールしていただいても構いません。なお、一般公開講演や各表彰伝達も中止といたします。

結果については、各理事、福島県診療放射線技師会 HP や福島放技ニュースにてお知らせいたします。会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

議事

令和5年度事業報告	5
定款に基づく事業	6
(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業	6
1) 講演会・講習会等	6
2) 分科会・部会活動	7
3) 各地区協議会研究会等	10
(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業	13
1) 一般公開講演会（主催）	13
2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2023 福島に広告掲載	13
3) 健康フェスタ 2023（福島市）	13
4) ファミリーフェスタ郡山 2023	13
5) 第36回会津若松市健康まつり	13
6) 乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山 2023」	13
7) メディカルクルエーションふくしま 2023（共催）	13
(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業	13
1) フレッシュアップセミナーの開催（日放技からの業務委託）	13
2) 第13回東北放射線医療技術学術大会（共催）	13
3) 令和5年度福島県放射線技師学術大会の開催（主催）	13
(4) 診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業	14
1) X線アナライザー「ピラニア」とサーベイメーターの貸し出しと精度管理	14
2) 令和元年度福島県原子力防災住民避難訓練の会議等	14
3) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者 WBC 想定結果説明要員の派遣	14
(5) その他の目的を達成するために必要な事業	14
1) 第12回（2023年度）公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会	14
2) 理事会の開催	14
3) 各地区協議会全体会の開催	14
4) その他	15
5) 委員会の活動	15
6) 部会報告	16
7) ニュース・会報の発行	17
8) 会員に対する表彰（敬称略）	17
庶務報告	18
第1号議案 令和5年度決算報告	18
第2号議案 令和6年度事業計画（案）	26
定款に基づく事業	27
(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業	27
(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業	27
(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事	27

（４）診療放射線技術を通じた地域医療の推進に関する事業.....	27
（５）その他目的を達成するために必要な事業.....	28
令和５年度 年間行事予定表（案）.....	29
第３号議案 令和６年度予算（案）.....	31
第４号議案 定款及び規程改正.....	33
第５号議案	エラー! ブックマークが定義されていません。
第６号議案	エラー! ブックマークが定義されていません。

書面表決書 締め切り期日 令和６年５月２２日（水） 必着

議 事

令和5年度事業報告

総括

令和元年末より新型コロナウイルスが猛威を振ってきたが、令和5年5月8日より5類になり緩和が進んだ。5月27日(土)には第12回定時総会をいわき市医療センターで開催した。今回は役員改選や定款及び規程改正も賛成多数で可決された。6月には合同委員会を太田西ノ内病院で開催して各委員会の活動方針や運営について議論がなされた。今後2年間、各委員会での活発な活動をお願いした。

当会としては、理事会開催はWeb開催で行い、その前の執行部会を集合型開催とした。理事会は理事が参加しやすい17時からWeb開催とし、その前に執行委員会を事務所で開催するシステムにした。会長・副会長・監事・事務局長・会計が直接顔を合わせて有意義な話し合いになっている。理事会及び各地区協議会でのWeb会議参加については、時間的拘束に対する対価として税理士とも相談して支払う事とした。

非常勤事務員の雇用を検討し採決したが、その就業規則や他も含めて定款・諸規程集の見直しを行い製本にして会員へ配布をした。

日本診療放射線技師会(日放技)の東北地域理事として新里会長が2年目を兼務した。来年度は次の東北会長へ引継ぎを行う。

今年度も、緊急連絡体制の訓練や避難してきた住民やバスのスクリーニング訓練を規模縮小で行った。訓練には念願の県技師会の名前入りビブスを着て参加した。放射線管理士部会には、県からの依頼で福島県原子力防災基礎研修の講師についても引き受けていただいた。今後も被ばく低減施設の推進や医療被ばく管理等についても啓発をお願いする。

今年度は、各地区の健康まつりやピンクリボン活動等が徐々に再開されて来た。技師会名ボールペン等を購入して、会場で配布して宣伝を行った。

福島県診療放射線技師学術大会は、星総合病院ポラリス保健看護学院メグレズホールを使用してハイブリッド開催を行った。一般公開講演は、TVの天気番組で有名な気象予報士の斎藤恭紀氏が「福島県の未来の災害リスクは?教えて!斎藤さん」を講演した。ランチョンセミナーでは、順天堂大学医学部附属順天堂医院の木暮陽介氏が「日本診療放射線技師会が推進するSTAT画像報告の現状」を講演した。技師会企画シンポジウムでは「『診療放射線技師の現状と将来性 ~診療放射線技師の仕事はAIに奪われる?~」をテーマにして福島県立医科大学保健科学部の久保均先生や総合南東北病院の鍵谷技師長等の4人のシンポジストが講演した。

第13回東北放射線医療技術学術大会(TCRT2023)は、放射線技術学会との共催で令和5年11月2-3日に山形県山形市で開催された。情報交換会も久々に開催されて大いに盛り上がりを見せた。

福島県立医科大学と県技師会とは、友好的な関係を継続している。告示研修の会場の提供等、多くのご協力を得る事が出来て感謝している。令和5年度の告示研修については、各地区で開催されたことは生涯教育委員会やファシリテーターに深く感謝をする。お陰様で受講者数は東北でもトップとなり、全国的にも上位に入っている。

令和5年度も会員及び助会員のご支援やご協力で、本会の事業を進める事ができた。これからも公益社団法人としての使命の遂行に務めて行くので、変わらないご支援をお願いする。

定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

1) 講演会・講習会等

①第34回福島県臨床画像研究会（共催）

開催日：令和5年6月2日（金）

開催場所：ZOOMによるオンライン開催

参加者：名（内会員：名）

内容「情報提供」

バイエル薬品(株)

講演1「13N-アンモニア心筋血流検査 PET/MRIの現状」 福島県立医科大学 樵 勝幸

講演2「心筋血流PET新展開：新たな虚血指標の模索」

福島県立医科大学 放射線医学講座 福島 賢示教授

②第14回福島救急撮影カンファレンス（FEIC）

開催日：令和6年3月9日（土）

開催場所：ポラリス保健看護学院 3階

参加者：63名

「背部痛 ～できる技師は背中で語る～」

情報提供「救急医療をサポートする機器開発」

キヤノンメディカルシステムズ(株) 佐藤 靖朋 氏

教育講演1「知っているのと役に立つ救急領域のCT撮影技術」

仙台整形外科病院 田浦 将明 先生

教育セッション「違和感から始まり、徐々に悪化した背部痛」竹田総合病院 栗田 準一郎

「眼前暗黒感からの背部痛」

星総合病院 井戸沼 俊英

「就寝中に飛び起きた背部痛」

会津中央病院 斎藤 司

教育講演2「椎体骨折診断のための骨挫傷画像活用レシピ」

奥州市総合水沢病院 高橋 伸光 先生

特別講演「疲労困憊の救急系 You Tube が深夜2時に背部痛に立ち向かうとき（仮）」

太田西ノ内病院 救急救命センター所長代行 石田 時也 先生

③Fukushima Angio Technology Seminar 9th FANTA

日時：令和5年11月11日（土）

場所：ふくしま医療機器開発支援センター（Hybrid開催）

参加者：105名（Web 66名、会場 39名）

テーマ：「頭頸部癌」

○Educational session

・動注化学放射線療法の適応をpushしよう

竹田総合病院 皆川 貴裕

・どのような抗がん剤が使われるの？

星総合病院 国分 達郎

・頭頸部の血管解剖！

大原総合病院 末永 稔明

・CTではこう診る！

栢記念病院 高橋 良英

・MRIではこう診る！

会津中央病院 小沼 慎一郎

・TAI（RADPLAT）ってこういう手技だよ

東京慈恵会医科大学附属病院 阿部 由希子

- ・放射線治療のやり方を教えちゃう いわき市医療センター 水口 明
- Practical session RADPLAT を行う患者さんへの向き合い方
 - ・Case1 福島県立医科大学附属病院 深谷 紀元
 - ・Case2 東京慈恵会医科大学附属病院 井坂 杏奈
 - ・Case3 総合南東北病院 内藤 信介
- 情報 GET だけ！ コーヒーブレイク！
 - ・情報提供用サイト『ラジサポ「F」』のご紹介 富士製薬工業株式会社
 - ・「放射線防護用手袋トレフィット・X」 東レ・メディカル株式会社 永長 秀隆
 - ・眼の水晶体用線量計 DOSIRIS®のご紹介 (株)千代田テクノル 首藤 妃奈
- 特別講演
 - ・『当院の動注化学療法について』
 - 総合南東北病院 放射線治療科 医長 高山 香名子 先生
 - 総合南東北病院 頭頸部画像診断センター センター長 中里 龍彦 先生

2) 分科会・部会活動

①CT 分科会

福島県 CT テクニカルセミナー

開催日：令和5年6月10日

開催場所：福島テルサ

内容

情報提供「情報提供サイト『ラジサポ「F」』のご紹介」 富士製薬(株)

CT ビギナーズセミナー「先輩が教える Computed Tomography」

●造影 CT 検査の基礎 総合南東北病院 白井 陽太

シンポジウム「使っていますか？使いましょう！DLR」

●GE TrueFidelity 竹田総合病院 太田 伸矢

●Canon Aice 福島労災病院 三浦 智弘

●Canon PIQE 栢記念病院 小濱 大

特別講演「Deep Learning Reconstruction を知り、活かし方を知る」

藤田保健衛生大学病院 後藤 光範先生

②MRI 分科会

第21回 MRI 技術研究会

開催日：令和4年6月4日

開催場所：ZOOM Webinar：Web 開催

内容

1. 情報提供

1-1 MRI 用インジェクタ「MRXperion」について バイエル(株) 松本 司 氏

2. シンポジウム ～腹部・骨盤領域での困った！7への対応～

2-1 EOB 総合南東北病院 齋藤 嘉希

2-2 MRCP 星総合病院 阿部 祐也

- 2-3 前立腺 公立藤田病院 鈴木 圭一
 2-4 女性骨盤 竹田総合病院 二瓶 秀明
 2-5 総合討論

3.特別講演 「プロ MRI ドライバーを目指して」

国家公務員共済組合連合会 虎ノ門病院 福澤 圭 氏

③画像技術分科会

福島県画像技術研究会

開催日：令和6年1月13日

開催場所：ホテル福島グリーンパレス

内容 テーマ「AIS」 ～迅速に治療へつなぐために～

情報提供 GEヘルスケアファーマ(株)

シンポジウム CTとMRIどっちがいいの？

CT編 「当院における脳卒中患者受け入れ体制とCT検査」 榊記念病院 安部 努

「当院が”CT first”を選択する理由－ワケ－」

福島県立医科大学附属病院 斎藤 将暉

MRI編 「血栓回収につなげるMRI」 会津中央病院 小沼 慎一郎

総合討論

特別講演 「脳主幹動脈急性閉塞における画像診断と血栓回収療法」

福島県立医科大学 脳神経外科講座 准教授 小島 隆生 先生

④乳腺画像分科会

第21回福島県乳腺画像研究会

開催日：令和5年9月2日

開催場所：Web開催（福島県立医科大学附属病院第2臨床講義室より配信）

内容 製品紹介Ⅰ 「トモシンセシスガイド下乳房生検の基礎」

ホロジックジャパン株式会社 和田 早紀 氏

製品紹介Ⅱ 「吸引式組織生検用針向け装置」

(1) 株式会社メディコン 河江 哲也 氏

(2) デヴィコア メディカル ジャパン株式会社 遠藤 由多可 氏

(3) ホロジックジャパン株式会社 上田 正和 氏

研究会 「トモシンセシスを用いたVAB（吸引式組織生検）の使用経験」

竹田総合病院 松野 佳子

東北大学病院 千葉 陽子

がんセンター新潟病院（prone専用機） 長 和弘

福島県立医科大学医学部乳腺外科学講座・主任教授 大竹 徹 先生

特別講演 「早期乳癌の画像診断と病理」

⑤放射線治療分科会

第47回福島県放射線治療技術研究会

開催日：令和5年3月16日

開催場所：Web開催と福島県立医科大学看護部

内容

特別講演 1『告示研修についての現状』

福島県診療放射線技師会 新里 昌一

特別講演 2『業書 40「実践 IGRT」発刊に際して -第3章 IGRT 画像照合の部位別実践ポイント紹介-』

がん研究会有明病院 中島 大 先生

看護師合同セッション 腸内ガス抜きについて

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 総合南東北病院 | 緑川 弘子 (看護師) |
| 2. 北福島医療センター | 菅野 綾 (看護師) |
| 3. 太田西ノ内病院 | 野口 美佐子 (看護師) |
| 4. 東北大病院 | 飯沼 由紀恵 (看護師) |
| 5. 弘前大学医学部附属病院 | 佐藤 裕美子 (看護師) |
| 6. 太田西ノ内病院 | 長池 大和 |
| 7. 福島県立医科大学附属病院 | 佐藤 空大 |

会員話題提供 1

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 福島労災病院 | 佐々木 亮浩 |
| 2. 福島県立医科大学附属病院 | 山田 光太 |
| 3. 総合南東北病院 | 上野 達也 |
| 4. 白河厚生病院 | 金沢 翔太 |
| 5. 福島県立医科大学附属病院 | 星 祐樹 |
| 6. 太田西ノ内病院 | 林 伸也 |

会員話題提供 2

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. 太田西ノ内病院 | 庭山 洋 |
| 2. 総合南東北病院 | 工藤 真也 |
| 3. 福島県立医科大学附属病院 | 宮岡 裕一 |
| 4. 総合南東北病院 | 遠藤 浩光 |
| 5. いわき市医療センター | 齋藤 有貴 |

⑥福島県放射線管理士部会

開催日：令和5年8月26日

開催場所：星総合病院 ポラリス保健看護学院 3階

参加者：名

内容 テーマ「各施設の診療放射線の安全利用のための研修への取り組み」

～皆様のご施設ではどのように対応していますか～

- ・星総合病院での取り組み 星総合病院 佐久間 守雄
- ・竹田総合病院での取り組み 竹田総合病院 鈴木 雅博
- ・公立岩瀬病院での取り組み 公立岩瀬病院 真船 浩一
- ・総合討論

特別講演「医療での被ばく相談のポイント」—受けてに必要な知識とは—

福島県立医科大学 保健科学部 廣瀬 喜章 先生

⑦消化器撮影分科会

福島県生活習慣病検診等従事者講習会 (胃がん検診)

開催日：令和6年2月23日

開催場所：Web開催

参加者：38名

内容 教育講演「ピロリ菌感染のX線診断について」
特別講演「胃がん検診で技師に求めるものとは」

会津中央病院、松本 聖志朗
宮城県対がん協会 千葉 隆士

3) 各地区協議会研究会

① 県南地区協議会サマーセミナー

開催日：令和5年8月19日

開催場所：Web開催

参加者28名（会員：22名、非会員：6名）

【講演内容】

1. メーカー話題提供

「ZIOSTATIONに関する最新情報」

ザイオソフト株式会社 友重大輔 様

アミン株式会社 林 真平 様

「SYNAPSE VINCENT 最新機能紹介」

富士メディカル株式会社 田村浩崇 様

2. タスクシフトへ向けた取り組み

① ファシリテーターからの現状や活動状況

太田西ノ内病院 大原亮平

② 県南地区の施設報告

坪井病院 浜端孝彦

③ 協議会役員内の施設アンケートからの報告

総合南東北病院 三瓶 孝

④ 運用開始の施設からの報告

星総合病院 続橋順市

② 令和5年度浜通り地区協議会学術大会・夏季研修会

日時：令和5年8月26日（土）14:00 いわき市医療センター

・ 装置メーカーセッション 最新画像診断装置の動向

キャノンメディカルシステムズ株式会社

(株) フィリップス・ジャパン

シーメンスヘルスケア (株)

・ 学術発表

Compressed sense artifact 低減法の検討

いわき市医療センター

和泉 貴大

胸部X線画像診断支援AIの精度と特性について

JA 福島厚生連 鹿島厚生病院 川上 典孝

当院のCOVID-19の取組みと今後に向けて

公益財団法人ときわ会常磐病院 鈴木 雄飛

頭部CTにおける臓器適用型mA変調機能の基礎的検討

公立相馬総合病院

篠木 悠紀

技師による胃X線読影判定結果の検討

南相馬市立総合病院

中島 亮

MRI撮像によるBone Imagingの検討

養生会 かしま病院

平塚 竜司

・ 特別講演

知っていてほしい糖尿病のこと

太田西ノ内病院 糖尿病センター 太田 節 先生

参加者数：30名(非会員2名)

③県北地区協議会夏季勉強会

開催日：令和5年8月30日

開催場所：Web開催

(会員46名、非会員4名参加)

【講演内容】

「統合診療支援プラットフォームCITA Clinical Finderによるレポート見落とし防止対策」

・富士フイルムメディカルITソリューションズ(株) 広沢 高弘 様

「MRI装置の現状」～エントリーモデルのお話と最新技術紹介～

・GEヘルスケアジャパン株式会社 吉野 要 様

・株式会社フィリップス・ジャパン 三石 真由 様

④第108回会津画像研究会

開催日：令和5年9月21日

開催場所：Web開催

参加者：29名(会員28名、非会員1名)

内容 演題1. 情報提供

「“超解像”ディープラーニング技術の登場～PIQE～」

キャノンメディカルシステムズ株式会社東北支社 営業推進部

CT担当 渡辺 奏 氏

MRI担当 甘利 裕 氏

演題2. フレッシュアップセミナー

「CT検査～造影検査のベースになる話～」

会津医療センター 吉田 賢 氏

⑤第109回会津画像研究会

開催日：令和5年12月19日

開催場所：竹田総合病院 総合医療センター1階竹田ホール 及びWeb開催

参加者：30名(会員26名、非会員4名)

内容 演題1

「MRIトレンドにおけるGE-MRIの最新技術紹介～頭部領域を中心に～」

GE HealthCare MR部 吉野 要 氏

演題2. 「当直帯の検査で知っておきたい頭部の疾患～MRI編～」

会津中央病院 小沼 慎一郎

⑥県南地区新年勉強会

開催日：令和6年1月27日

開催場所：ビックアイ 7階 第1会議室

参加者：25名(会員13名、非会員12名)

【講演内容】

1.情報提供「各社最新情報」

- ①GE ヘルスケア・ジャパン 吉野 要 様
- ②キャノンメディカルシステムズ 甘利 裕 様
- ③富士フィルムヘルスケア 佐久間 雅裕 様

2.特別講演

「診療放射線技師が身につけておくべき災害対策スキル」

福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科 講師 田代 雅実 先生

⑦県北地区協議会冬季勉強会（Web 開催）

開催日：令和6年2月1日

開催場所：Web 開催

（会員38名、非会員4名 参加）

【講演内容】

AI 等を使った様々な支援ソフトの現在とその展望

「クラウド PACS とのシナジー 弊社 AI 製品ラインアップとユーザーの声」

・P S P(株)新規事業開発本部 市川 敦規 様

「コニカミノルタ放射線分野における AI ご紹介 CXR finding-i/Positioning-i」

・コニカミノルタ ジャパン(株) 佐藤 新也 様

⑧第 37 回いわき地区画像研究会

開催日：令和6年2月22日

開催場所：いわき市産業創造館 LATOV 6 階

参加者：33 名（内会員 33 名）

内容 特別講演 「医療被ばく相談に必要な基礎知識 –自分を知って相手を知る」

福島県立医科大学保健科学部 廣藤 喜章 先生

⑨相双地区画像勉強会

日時：令和6年2月21日 18：15～

相馬市総合福祉センター はまなす館 2F

第 2 会議室

・メーカー情報提供

富士フィルムメディカル株式会社

・特別講演

「教えて！放射線科医がどのような写真を求めている、どのような写真が NG なのか」

依頼する立場から イーメディカル東京・読影精度管理部長 杉澤 浩一 技師

読影医の立場から大原総合病院放射線科・画像診断センター副部長 箱崎 元晴 先生

参加者：26 名（非会員：2 名）

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

1) 一般公開講演会 (主催)

① 定時総会時の一般公開講演

なし

② 学術大会の一般公開講演

「福島と天気と災害と」

福島テレビ 気象予報士 齋藤 恭紀 先生

2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2023 福島に広告掲載

後援支援

3) 健康フェスタ 2023 (福島市) 開催中止

4) ファミリーフェスタ郡山 2023

参加形式変更により参加を見送り

5) 第 36 回会津若松市健康まつり

日時：令和 5 年 10 月 29 日 (日)

場所：会津若松市文化センター

参加者：42 名

6) 乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山 2023」

日時：令和 5 年 10 月 5 日 (日)

場所：ポラリス保健看護学院及び星総合病院

開催方法：対面を含むハイブリッド形式

7) メディカルクルエーションふくしま 2023 (共催)

開催日 令和 4 年 10 月 27 日 開催場所 ビックパレットふくしま

(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業

1) フレッシュアップセミナーの開催 (日放技からの業務委託)

開催日 令和 5 年 7 月 2 日 開催場所 太田西ノ内病院

参加者 名

内容 新人診療放射線技師を対象にして、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナー及び、診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の講習を行った。

2) 第 13 回東北放射線医療技術学術大会 (共催)

開催日 令和 5 年 3-4 日 開催場所 山形テルサ

テーマ 「我逢人 -GA HO JIN-」 道はつながる その先へ

3) 令和 6 年度福島県放射線技師学術大会の開催 (主催)

開催日 : 令和 6 年 10 月 22 日

開催場所 : 星総合病院ポラリス保健看護学院 メグレスホール

内容 : 一般公開講演

「福島県の未来の災害リスクは？教えて！齋藤さん」

福島テレビ 気象予報士 齋藤 恭紀 先生

ランチョンセミナー：「日本診療放射線技師会が推進する STAT 画像報告の現状」

技師会企画シンポジウム

「診療放射線技師の現状と将来性 ～診療放射線技師の仕事が AI に奪われる?～」

福島県立医科大学 保健科学部 久保 均 先生

脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 鍵谷 勝 先生

日本診療放射線技師会 副会長 富田 博信 先生

衆議院議員 畦元 将吾 先生

(4) 診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業

1) X線アナライザー「ピラニア」とサーベイメーターの貸し出しと精度管理

事業内容 各地区ローテーションに加え随時貸し出し

2) 令和元年度福島県原子力防災住民避難訓練の会議等

①令和3年度危機管理対策連絡会及びみちのく ALERT 第1回調整会議
COVID-19 による影響で参加中止

3) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者 WBC 想定結果説明要員の派遣

(5) その他の目的を達成するために必要な事業

1) 第12回(2023年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会

開催日 令和5年5月28日(土)

開催場所

内容 会員総数655名中、有効票503票(表決権行使者433名、委任状提出者70名)で開催され、提案された議案は全て原案通り可決された。

2) 理事会の開催

令和5年5月27日 令和5年度第1回理事会 (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)

令和5年7月6日 令和5年度第2回理事会 (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)

令和5年9月14日 令和5年度第3回理事会 (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)

令和5年12月7日 令和5年度第4回理事会 (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)

令和6年2月29日 令和5年度第5回理事会 (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)

令和6年3月23日 令和5年度臨時理事会 (電磁的記録により表決)

3) 各地区協議会全体会の開催

令和5年4月22日 浜通り地区(いわき市医療センター・書面決済)

会員数172名中、委任状145名

令和5年4月21日 県北地区(福島県立医科大学附属病院・書面決済)

会員数189名、委任状159名

令和5年4月25日 会津地区(書面表決)

総会員数94名、表決権行使者55名、委任状提出20名で有効票数75名

令和5年5月17日 県南地区(総合南東北病院・書面表決)

総会員数204名、参加者2名、委任状169名で有効票171名

②地区協議会委員会

- 令和5年4月22日 第1回浜通り地区協議会委員会 (いわき市医療センター)
- 令和5年6月8日 第1回県北地区協議会委員 (福島県立医科大学附属病院及び Web 開催)
- 令和5年6月18日 第1回県南地区協議会委員会 (太田西ノ内病院 5号館2階研修センター)
- 令和5年7月13日 第1回会津地区協議会委員会 (竹田総合病院合及び Web 開催)
- 令和5年8月26日 第2回浜通り地区協議会委員会 (いわき市医療センター)
- 令和5年9月26日 第2回会津地区協議会委員会 (竹田総合病院合)
- 令和5年10月26日 第2回県北地区協議会委員 (福島県立医科大学附属病院及び Web 開催)
- 令和5年11月30日 第2回県南地区協議会委員会 (南東北医療クリニック及び Web 開催)
- 令和6年1月18日 第3回浜通り地区協議会委員会 (web 開催)
- 令和6年1月30日 第3回浜通り地区協議会委員会 (web 開催)
- 令和6年2月22日 第3回県北地区協議会委員 (Web 開催)
- 令和6年3月7日 第3回会津地区協議会委員会 (竹田総合病院合)
- 令和6年3月11日 第3回県南地区協議会委員会 (南東北がん陽子線治療センター及び Web 開催)

4) その他

①県原子力防災通信訓練

- 第1回通信訓練 開催日 令和5年6月8日
- 第2回通信訓練 開催日 令和5年8月23日

5) 委員会の活動

①総務企画委員会

- 電磁的な委員会開催 令和4年年度事業計画案・予算案の審議等
- 第1回執行委員会 開催日：令和5年5月27日 開催場所：いわき医療センター
- 第2回執行委員会 開催日：令和5年7月6日 開催場所：県技師会事務所
- 第3回執行委員会 開催日：令和5年9月14日 開催場所：県技師会事務所
- 第4回執行委員会 開催日：令和5年12月7日 開催場所：県技師会事務所
- 第5回執行委員会 開催日：令和6年2月29日 開催場所：福島県立医科大学看護学部

②表彰委員会

- 日本診療放射線技師会 永年勤続 (50年) 表彰者推薦の審査
- 令和5年度 (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (30年) 表彰者推薦の審査
- 令和5年度 (公社) 福島県診療放射線技師会 永年勤続 (20年) 表彰の審議・決定

(公社) 福島県診療放射線技師会功労表彰者の決定

叙勲候補者の推薦審査

③学術委員会

令和5年度福島県放射線技師学術大会の開催・企画・運営

TCRT2023 への協力

④ネットワーク委員会

福島県診療放射線技師会ホームページの更新作業 (各研究会案内・求人依頼等)

各委員会及び各地区協議会メーリングリストの運営管理

メールマガジンの発行

各委員会・各地区協議会の共有ファイルシステムの構築

令和5年ネットワーク委員会

⑤精度管理委員会

Piranha の2台体制での貸し出し開始 (4月1日～)

Piranha Puremium ②Piranha657

地区ローテーションと貸し出し期間及び2機種のパフォーマンスの違いをHPに掲載

その他の測定器 (電離箱、GM、シンチレーションサーベイメーターの貸し出し)

⑥編集広報委員会

会報の発行 第60号

福放技ニュースの発行 194-199号

10周年記念誌の作成継続

⑦生涯教育委員会

フレッシュャーズセミナーの開催

告示研修会の開催

県内各研究会での参加者チェックと日放技への申請等

⑧災害対策委員会

福島県原子力防災訓練等に係る関係機関会議出席

原子力災害関連の各種研修会への会員派遣

⑨財務委員会

内部監査や中間の監査、期末会計監査等

⑩調査委員会

調査内容の検討

県学術大会での調査報告で発表出来ず県技師会ホームページに掲載

6) 部会報告

放射線管理士部会

避難指示解除地域の線量把握事業への協力

放射線利用に関する啓発活動

福島県原子力災害対策協議会への出席

7) ニュース・会報の発行

①令和2年度 福島県診療放射線技師会ニュース発行

194号 令和5年 5月26日発行 巻頭言 佐藤龍一副会長
195号 令和5年 7月28日発行 巻頭言 新里会長
196号 令和5年 9月29日発行 巻頭言 鈴木副会長
197号 令和5年 11月24日発行 巻頭言 佐藤勝正副会長
198号 令和6年 1月26日発行 巻頭言 布川副会長
199号 令和6年 3月22日発行 巻頭言 新里会長

②会報発行

令和6年3月31日 第60号

8) 会員に対する表彰 (敬称略)

①(公社)福島県診療放射線技師会 永年勤続(20年)表彰

県北地区 海藤 隆紀 (福島赤十字病院)
佐藤 祥子 (JCHO 二本松病院)
佐藤 喜洋 (脳神経疾患研究所附属南東北福島病院)

県南地区 深沢 秀人 (太田総合病院附属太田西ノ内病院)
庭山 洋 (太田総合病院附属太田西ノ内病院)
馬場 洋行 (太田総合病院附属太田熱海病院)
鈴木 正樹 (脳神経疾患研究所附属総合南東北病院)
深谷 理人 (太田総合病院附属太田西ノ内病院)
秋山 俊一 (脳神経疾患研究所附属総合南東北病院)

会津地区 白岩 大輔 (会津中央病院)
星 大地 (南会津病院)
鈴木 有子 (竹田総合病院)

浜通り地区 浅川 和広 (福島県ふたば医療センター附属病院)
檜村 康弘 (いわき市医療センター)
石井 裕 (福島労災病院)
出村 涉 (いわき市医療センター)
阿部 公志郎 (かしま病院)

②(公社)日本診療放射線技師会 永年勤続(30年)表彰

県北地区 阿部 直人 (福島赤十字病院)
佐久間 要 (個人)
樵 勝幸 (福島県立医科大学附属病院)
高橋 克広 (福島県立医科大学附属病院)
本田 清子 (福島県立医科大学附属病院)

県南地区 本田 智久 (福島県総合療育センター)
柳沼 雄二郎 (奥羽大学歯学部附属病院)

鈴木 健悟 (南東北第二病院)
加藤 利夫 (慈山会医学研究所附属坪井病院)

会津地区 高畑 賢也 (飯塚病院附属有隣病院)
高畑 進 (坂下厚生総合病院)
浜通り地区 高橋 誠 (いわき市医療センター)
有松 忍 (個人)

③ (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (50 年) 表彰

県北地区 なし
県南地区 なし
会津地区 なし
浜通り地区 なし

④ 「学術奨励賞・論文賞」

庶務報告

会員動向 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

正会員数 令和 5 年度当初 : 647 名 令和 5 年度末 : 643 名

入会 : 24 名 (転入などを含む)

退会 : 28 名 (転出などを含む)

名誉会員数 : 14 名

賛助会員数 : 18 社

正味財産増減計算書【前年度比較】

[税込] (単位：円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会	当年度 自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日	前年度 自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日	増減
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	6,200,000	6,290,000 △	90,000
賛助会員受取会費	600,000	630,000 △	30,000
【特定資産運用益】			
特定資産受取利息	145	132	13
【事業収益】			
出版広報事業広告収益	100,000	130,000 △	30,000
学術研修事業広告収益	280,000	310,000 △	30,000
日放技業務受託料収益	94,600	142,000 △	47,400
福島県業務受託料収益	82,000	82,000	-
委託事業負担金	358,950	-	358,950
【雑収益】			
受取利息	81	96 △	15
雑収益	2,000	-	2,000
経常収益計	7,717,776	7,584,228	133,548
【経常費用】			
【事業費】			
諸謝金	516,007	514,822	1,185
印刷製本費	1,558,205	1,378,080	180,125
厚生費	105,044	49,347	55,697
会議費	633,639	125,924	507,715
旅費交通費	287,440	191,570	95,870
通信運搬費	1,439,119	1,368,632	70,487
消耗品費	2,846	477,788 △	474,942
修繕費	55,000	77,000 △	22,000
広報費	148,829	128,200	20,629
減価償却費	400,375	326,819	73,556
保険料	14,370	14,990 △	620
支払手数料	15,351	20,566 △	5,215
支払負担金	10,000	10,000	0
支払助成金	120,000	40,000	80,000
雑費	23,199	-	23,199
事業費計	5,329,424	4,723,738	605,686
【管理費】			
役員報酬	111,370	-	111,370
給与手当	530,580	511,130	19,450
法廷福利費	1,876	1,440	436
会議費	82,691	53,588	29,103
旅費交通費	668,310	228,950	439,360
通信運搬費	322,464	183,269	139,195
消耗品費	495,992	530,497 △	34,505
修繕費	5,000	-	5,000
水道光熱費	95,563	132,414 △	36,851
減価償却費	515,222	325,224	189,998
保険料	128,700	117,300	11,400
諸会費	107,400	104,600	2,800
租税公課	179,300	131,900	47,400
支払手数料	48,938	34,101	14,837
委託報酬手数料	479,911	413,868	66,043
雑費	2,160	-	2,160
管理費計	3,775,477	2,768,281	1,007,196
経常費用計	9,104,901	7,492,019	1,612,882

正味財産増減計算書【前年度比較】

[税込] (単位：円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会	当年度 自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日	前年度 自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日	増減
当期経常増減額	△ 1,387,125	92,209	△ 1,479,334
基本財産評価損益等	-	-	-
特定資産評価損益等	-	-	-
投資有価証券評価損益等	-	-	-
2. 経常外増減の部			
【経常外収益】	-	-	-
【経常外費用】	3,201,000	-	3,201,000
貸倒損失	-	-	0
固定資産除却損	154,000	-	154,000
特別修繕費	3,047,000	-	3,047,000
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 4,588,125	92,209	△ 4,680,334
一般正味財産期首残高	38,422,555	38,330,346	92,209
一般正味財産期末残高	33,834,430	38,422,555	△ 4,588,125
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-	-	-
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	33,834,430	38,422,555	△ 4,588,125

正味財産増減計算書内訳表

[税込] (単位: 円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

	公益目的事業会計	法人会計	合計
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	3,100,000	3,100,000	6,200,000
賛助会員受取会費	300,000	300,000	600,000
【特定資産運用益】			
特定資産受取利息	145		145
【事業収益】			
出版広報事業広告収益	100,000		100,000
学術研修事業広告収益	280,000		280,000
日放技業務受託料収益	94,600		94,600
福島県業務受託料収益	82,000		82,000
委託事業負担金	358,950		358,950
【その他収益】			
受取 利息		81	81
雑 収 益	2,000		2,000
経常収益 計	4,317,695	3,400,081	7,717,776
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
諸 謝 金(事業)	516,007		516,007
印刷製本費(事業)	1,558,205		1,558,205
厚 生 費(事業)	105,044		105,044
会 議 費(事業)	633,639		633,639
旅費交通費(事業)	287,440		287,440
通信運搬費(事業)	1,439,119		1,439,119
消耗品 費(事業)	2,846		2,846
修 繕 費(事業)	55,000		55,000
広 報 費 (事業)	148,829		148,829
減価償却費(事業)	400,375		400,375
保 険 料(事業)	14,370		14,370
支払手数料(事業)	15,351		15,351
支払負担金(事業)	10,000		10,000
支払助成金(事業)	120,000		120,000
雑 費(事業)	23,199		23,199
その他経費計	5,329,424	0	5,329,424
事業費 計	5,329,424	0	5,329,424
【管理費】			
(人件費)			
役員 報酬		111,370	111,370
給与 手当		530,580	530,580
法定福利費		1,876	1,876
人件費計	0	643,826	643,826
(その他経費)			
会 議 費		82,691	82,691
旅費交通費		668,310	668,310
通信運搬費		322,464	322,464
消耗品 費		495,992	495,992
修 繕 費		5,000	5,000
水道光熱費		95,563	95,563
減価償却費		515,222	515,222
保 険 料		128,700	128,700
諸 会 費		107,400	107,400
租税 公課		179,300	179,300
支払手数料		48,938	48,938

正味財産増減計算書内訳表

	[税込] (単位：円)		
公益社団法人福島県診療放射線技師会	自 令和5年 4月 1日	至 令和6年 3月31日	
委託報酬手数料	479,911		479,911
雑 費	2,160		2,160
その他経費計	0	3,131,651	3,131,651
管理費 計	0	3,775,477	3,775,477
経常費用 計	5,329,424	3,775,477	9,104,901
当期経常増減額	△ 1,011,729	△ 375,396	△ 1,387,125
【経常外収益】			
経常外収益 計	0	0	0
【経常外費用】			
固定資産除却損	154,000		154,000
特別修繕費	1,828,200	1,218,800	3,047,000
経常外費用 計	1,982,200	1,218,800	3,201,000
税引前当期正味財産増減額	△ 2,993,929	△ 1,594,196	△ 4,588,125
当期正味財産増減額	△ 2,993,929	△ 1,594,196	△ 4,588,125
前期繰越正味財産額			38,422,555
次期繰越正味財産額			33,834,430

※受取会費は公益目的事業に50%、法人事業に50%で按分している。

財 産 目 録

公益社団法人福島県診療放射線技師会
全事業所

【税込】(単位:円)
令和6年 3月31日 現在

貸借対照表科目・場所・物量等	《資産の部》	使用目的等
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金		23,264
手元保管	運転資金として	(23,264)
普通預金		2,729,910
ゆうちょ銀行 仙台貯金事務センター	運転資金として	(56,441)
東邦銀行 大槻支店	運転資金として	(13,058)
東邦銀行 福島医大病院支店	運転資金として	(2,660,411)
現金・預金 計		2,753,174
(売上債権)		
未収 会費		160,000
正会員未収会費 R5年度分 16名	事業及び法人運営のため	(160,000)
未 収 金		92,000
会報 広告掲載料 R5年度分	事業及び法人運営のため	(10,000)
福島県業務委託料	事業のため	(82,000)
売上債権 計		252,000
(その他流動資産)		
前 払 金		195,977
事務所火災保険料 R6年4月～R8年7月	事業及び法人運営のため	(195,977)
その他流動資産 計		195,977
流動資産合計		3,201,151
【固定資産】		
(特定資産)		
減価償却特定資産		8,507,566
定期預金 東邦銀行 福島医大病院支店	減価償却資産の取替更新のため	(8,507,566)
(有形固定資産)		
建 物		5,301,791
福島県郡山市大槻町字原ノ町3番1 軽量鉄骨2階建 140.05㎡	事業及び法人運営のため	(5,301,791)
什器 備品		3,126,728
バーコードコレクター 1台	事業のため	(1)
サーベーター 4台	事業のため	(338,582)
衛星携帯電話 1台	事業のため	(1)
CD/DVDデュプリケーター 1台	事業のため	(1)
線量計 Piranha 関連機器 2台	事業のため	(1,089,347)
配信用AV設備 1台	事業のため	(243,551)
テーブル付チェア 20脚	事業のため	(283,876)
トールラストファントム 2台	事業のため	(203,643)
エアコン 3台	事業及び法人運営のため	(449,979)
PC 8台	事業及び法人運営のため	(517,747)
土 地		13,714,596
福島県郡山市大槻町字原ノ町3番1 264.68㎡	事業及び法人運営のため	(13,714,596)
有形固定資産 計		22,143,115
(無形固定資産)		
電話加入権		40,000
法人本部	事業及び法人運営のため	(40,000)
無形固定資産 計		40,000
固定資産合計		30,690,681
資産合計		33,891,832
《負債の部》		
【流動負債】		
未 払 金		57,402
事務員給与 R6年3月分	事業及び法人運営のため	(49,370)
電話代 R6年3月分	事業及び法人運営のため	(8,032)
流動負債合計		57,402
負債合計		57,402
正味財産		33,834,430

財務諸表の注記

公益社団法人福島県診療放射線技師会

令和6年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）によっています。

- (1). 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項なし
- (2). 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項なし
- (3). 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定額法によっています。
- (4). 引当金の計上基準
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しています。
- (5). 消費税等の会計処理
免税事業者であるため、消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【基本財産及び特定資産の増減額及びその残高】

[税込] (単位：円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却特定資産	7,543,398	964,168	-	8,507,566
合計	7,543,398	964,168	-	8,507,566

【基本財産及び特定資産の財源等の内訳】

[税込] (単位：円)

内容	当期末残高	指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負債に対応す る額
特定資産				
減価償却特定資産	8,507,566	-	8,507,566	-
合計	8,507,566	-	8,507,566	-

【担保に供している資産】

該当事項なし

【固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
減価償却特定資産	7,543,398	964,168	-	8,507,566	-	8,507,566
建物	6,086,700	-	-	6,086,700	784,909	5,301,791
什器・備品	10,178,654	622,160	-	10,800,814	7,674,086	3,126,728
土地	13,714,596	-	-	13,714,596	-	13,714,596
電話加入権	40,000	-	-	40,000	-	40,000
合計	37,563,348	1,586,328	0	39,149,676	8,458,995	30,690,681

【保証債務等の偶発債務】

該当事項なし

【指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳】

該当事項なし

【関連当事者との取引の内容】

該当事項なし

【重要な後発事象】

該当事項なし

令和5年度 監査報告

監査報告

公益社団法人 福島県診療放射線技師会
代表理事 会長 新里昌一 様

私ども監事は、公益社団法人福島県診療放射線技師会定款第26条および第45条に基づき、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務執行、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について監査いたしました。その結果について下記の通り報告いたします。

記

1. 事業報告等の監査結果

事業は、事業計画に従い適正に施行されているものと認めます。

2. 貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況について適正かつ正確に示していることを認めます。

以上

令和6年4月25日

監 事 齋藤康雄 

監 事 蓮沼一夫 

以上

第2号議案 令和6年度事業計画（案）

総括

新年早々、能登半島地震により被災された皆さまならびにご家族の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。皆さまの安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。JARTとしては現時点で緊急医療援助を予定しておりませんが、引き続き現地の医療ニーズ状況を注視してまいります。災害対策委員会が会員の安否や被害状況の把握に努めています。

令和6年も定時総会も異例ではあるが紙面上での承認とした。令和5年度は役員改選で2年目として理事を含めた体制で臨んでいく。事業計画に基づき各委員会、各種研究会が主な活動を行う。主だった事業は年間行事予定表に示したが、この他にも多くの研究会や講習会があり、福島県診療放射線技師会のホームページを通じて情報を発信するので、是非活用して積極的な参加をお願いする。

なお、令和3年度から日本診療放射線技師会の受託事業として、タスクシフト/シェアの講習会が告示研修として開催された。今年度も大きな事業となるが進めていきたい。今後の課題は、非会員や技師会に消極的な会員をいかに受講させるか検討を必要である。

福島県立医科大学保健科学部とは、県技師会としても相互に協力や応援を行う事を継続する。

令和6年度は第14回東北放射線医療技術学術大会を10月5-6日に秋田県秋田市で開催する予定である。今回も一般演題を重視した大会になるので、演題登録をお願いしたい。日本放射線技術学会と共に運営計画を進めているので、是非参加していただくと共に演題応募をお願いする。JART側の企画は、新たに東北地域企画委員会を立ち上げて進めている。

なお、福島県診療放射線技師学術大会は、集合型開催を予定している。福島県立医科大学保健科学部の学生も参加・発表しやすい環境を整備する。

会報や年6回発行される福島放技ニュースは、技師会の重要な情報発信の基礎になっている。福島県診療放射線技師会ホームページは、多くの情報を含めて掲載するのでこれからも活用していただきたい。

放射線に対する正しい知識の啓発活動は、集合が可能になったなら一般公開講座を開催すると共に、各自治体での健康まつりへの参加、ピンクリボン活動等を通じて例年同様に実施していく。

また、福島県原子力防災住民避難訓練等に参加すると共に、緊急被ばく医療への貢献やスクリーニング要員の育成、災害時の緊急連絡体制の整備等を進め、原子力災害医療協力機関としての登録が認められた事に誇りを持ち、放射線管理士部会とも協力関係も継続して、今後の活動を積極的に進めて行く。

また、事務所を今後も有用に活用していき、ハード面だけではなく非常勤事務員が週2回勤務してより会員サービス向上を含めたソフト面も活性化を図りたい。

今年度末まで東北地域理事の任期もあるのでJART理事を兼ねる分、理事や事務局にはより一層の協力をお願いする。

令和6年度も、冒頭に記載したように災害発生からの波乱の幕開けとなったが、執行部・理事の体制のもとで積極的に事業を進めて行く。公益社団法人としての使命を果たし、放射線の正しい知識の啓発、県民の医療の向上に貢献して行く所存である。そのためには、会員の皆様のより一層のご理解、ご協力が不可欠であるので宜しくをお願いしたい。

定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

- 1) 福島県 MRI 技術研究会の開催
- 2) 福島県 CT テクニカルセミナーの開催
- 3) 福島県画像技術研究会の開催
- 4) 福島県デジタル画像研究会の開催
- 5) 福島県乳腺画像研究会の開催 (共催事業)
- 6) 福島県消化器研究会の開催 (共催事業)
- 7) 福島県放射線治療技術研究会の開催 Web 開催も含める
- 8) 福島県診療放射線技師会学術講演会の開催 (主催事業)
- 9) 福島県臨床画像研究会の開催 (放射線医師会との共催事業)
- 10) 福島県放射線管理士部会セミナー・研修会の開催 (共催事業)
- 11) 福島救急撮影カンファレンスの開催 (共催事業)
- 12) 機器管理士部会の創設への援助
- 13) 各地区協議会主催研究会の開催
- 14) その他、診療放射線技術の向上に関する事業
- 15) 福島医科大学新学部との相互協力関係の維持

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 県民に対する放射線被ばくや放射線診療に関する啓もう活動の実施
- 2) 各自治体が開催する「健康まつり」への参画
- 3) ホームページによる一般向け情報の提供
- 4) 医療体験セミナーでの中学生への診療放射線技師の活動紹介
- 5) その他、診療放射線に関する正しい知識の普及啓もうに関する事業

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事

- 1) 福島県診療放射線技師学術講演会の開催
- 2) フレッシュアップセミナーの開催 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 3) 第 14 回東北放射線医療技術学術大会 (TCRT2024) 開催協力 (共催事業)
- 4) タスクシフトによる告示研修の推進 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 5) その他、診療放射線技師による検査技術向上及び職業倫理の高揚に関する事業

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

- 1) 福島県生活習慣病検診従事者指導講習会の開催 (福島県からの受託事業)
- 2) 各施設の X 線撮影装置の精度管理
X 線アナライザー「ピラニア」の貸し出しと精度管理
- 3) 福島県内における診療放射線技師の実態調査
- 4) 災害時緊急連絡体制の整備
- 5) 緊急被ばく医療防災事業への協力

- ①令和6年度福島県原子力防災住民避難訓練に参加及び緊急時通信連絡訓練の参加
- ②避難解除地域帰還者のWBC測定結果説明への要員派遣
(原子力安全協会からの要請支援)
- ③福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会への参画
- ④緊急被ばく医療講座・研修会への参加
- ⑤避難退域時検査要員の育成と派遣
- 6) 乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン活動への参加協力
- 7) 各市の乳がん検診読影会への参加協力
- 8) その他、診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

(5) その他目的を達成するために必要な事業

- 1) 第13回(令和6年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会の開催
- 2) 理事会の開催(5-6回)、執行部会(5-6回)、各委員会の開催
- 3) 福島放技ニュース(6回)の発行と電子化の検討、会報(1回)の発行
- 4) 表彰及び他団体での表彰該当者の推薦
- 5) 会員数増加を目指す勧誘活動
- 6) ホームページによる会員向け情報の発信
- 7) ホームページによる求人情報の提供
- 8) 会員メールマガジン・各委員会メーリングリストの維持管理
- 9) 年会費納入の推進・電子マネーの導入
- 10) 非常勤事務員の雇用により会員サービス向上
- 11) その他、目的を達成するために必要な事業

以上

令和6年度 年間行事予定表 (案)

下記行事は計画で、諸般の事情により変更する場合があります。

開催	(公社) 福島県診療放射線技師会	(公社) 福島県診療放射線技師会主催外
4月		日本放射線技術学会総会 第1回東北会長会議
5月	定時総会(紙面上採決・役員改選)	
6月	福島県MRI技術研究会	日本診療放射線技師会定期総会
7月	第1回理事会(Web開催) 県南地区サマーセミナー 県北地区夏期勉強会	全国会長会議
8月	フレッシュャーズセミナー	東北MR技術研究会
9月	第2回理事会(太田西ノ内病院) 浜通り地区夏期研修会	東北CT技術研究会 第39回日本診療放射線技師学術大会
10月	福島県消化器研究会 福島県デジタル画像研究会 救急撮影カンファレンス 県技師学術大会	日本放射線技術学会秋季学術大会 ピンクリボンin郡山
11月		東北会長及び教育委員合同会議(秋田県) 第14回東北放射線医療技術学術大会(秋田) 福島県原子力防災訓練
12月	第3回理事会(太田西ノ内病院)	
令和6 年1月	福島県画像技術研究会 県南地区新年勉強会 県北地区新年勉強会	
2月	福島県生活習慣病検診従事者講習会及 び消化器研究会 総務企画委員会 浜通り地区相双画像勉強会	東北会長及び教育委員合同会議(盛岡)
3月	第4回理事会(医大)	

2019 年末より新型コロナウイルスが猛威を振るい、技師会活動にも大きな影響を与えている。年間行事予定表を掲載するが、各研究会・学会の延期や中止が相次いでいるので、福島県診療放射線技師会ホームページ等での開催確認等をお願いします。

令和6年度 見込正味財産増減計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用収入	1,000	1,000	0
特定資産運用収入			
受取会費			
正会員受取会費	6,300,000	6,200,000	100,000
賛助会員受取会費	570,000	600,000	-30,000
事業収益			
出版広報事業広告収益	190,000	150,000	40,000
学術研修事業広告収入	300,000	300,000	0
啓もう普及事業収入	50,000	50,000	0
受取補助金等			
受取福島県助成金	82,000	82,000	0
受取負担金			
委託事業負担金	300,000	300,000	0
雑収益			
受取利息	1,000	1,000	0
雑収入	1,000	1,000	0
経常収益 計	7,795,000	7,685,000	110,000
(2)経常費用			
事業費			
会議費	600,000	600,000	0
旅費交通費	200,000	100,000	100,000
通信運搬費	720,000	400,000	320,000
減価償却費	200,000	400,000	-200,000
印刷製本費	1,200,000	1,000,000	200,000
広報費	170,000	200,000	-30,000
消耗品費	5,000	10,000	-5,000
修繕費	655,000	1,300,000	-645,000
保険料	15,000	20,000	-5,000
厚生費	30,000	10,000	20,000
諸謝金	280,000	100,000	180,000
支払助成金	160,000	50,000	110,000
支払負担金	10,000	20,000	-10,000
手数料	12,000	20,000	
雑費	24,000	1,000	23,000
事業費 計	4,281,000	4,231,000	50,000
管理費			
業務委託費	500,000	400,000	100,000
会議費	60,000	60,000	0
旅費交通費	420,000	65,000	355,000
通信運搬費	250,000	100,000	150,000
什器備品費	200,000	300,000	-100,000
減価償却費	400,000	400,000	0
消耗品費	140,000	100,000	40,000
修繕費	400,000	950,000	-550,000
諸会費	126,000	110,000	16,000
人件費	550,000	600,000	-50,000
法定福利費	2,000	5,000	-3,000

保険料	130,000	51,000	79,000
租税公課	180,000	135,000	45,000
水道光熱費	100,000	100,000	0
手数料	40,000	20,000	20,000
雑費	5,000	5,000	0
管理費計	3,503,000	3,401,000	102,000
経常費用計	7,784,000	7,632,000	152,000
評価損益等調整前当期経常増減額	11,000	53,000	-42,000
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
当期経常増減額	11,000	53,000	-42,000
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	11,000	53,000	-42,000
一般正味財産期首残高	36,156,863	36,103,863	53,000
一般正味財産期末残高	36,167,863	36,156,863	11,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	36,167,863	36,156,863	11,000

第4号議案 定款及び規程の改正

定款

改正前

第15条に総会議案書の電子的提供の措置の5を追加する。

改正後

(総会)

5 この法人は、総会の招集に際し、総会議案書等の情報について、電子的提供措置をとる。

提案理由

これによりCD配布をなくすことが出来るため

役員選出規程

改正前

第6条 立候補、推薦立候補の届出締切は、総会前20日とする。

改正後

第6条 立候補、推薦立候補の届出締切は、総会前40日とする。

提案理由

総会前20日だと総会議案書の準備発送までに間に合わず、議案書の中に役員立候補届提出者名簿を掲載することが出来ないため

規程改正の報告

表彰規程等の改正は理事会承認を経たので、総会決議の必要が無いが報告する。

表彰および表彰推薦規程

改正前

細則 2 功労賞の候補者は60歳以上で、公益財団法人福島県診療放射線・・・

改正後

細則 2 功労賞の候補者は、公益財団法人福島県診療放射線・・・

付則 4 令和6年2月29日改正

提案理由

事務局員が任期の条件を満たしても、60歳になるまで表彰出来ないため。